

きどぐち英司 328,555票獲得初当選！



皆さんの団結力により参議院選挙勝利を勝ち取ることができました。本当にありがとうございました。

6月22日公示の7月10日投開票日で行われた第24回参議院議員選挙は、われわれの支援した民進党は選挙前47議席から15議席減らし、32議席の獲得にとどまった。一方、自民党は56議席を得、公明党と合わせると70議席となり、改選過半数を大きく上回った。いわゆる改憲勢力での参議院の3分の2確保阻止を掲げ、選挙戦を闘ったが、それを許す結果となった。また、与野党一騎打ちとなった32の1人区で、野党候補は11人の当選となった。

連合では比例代表選挙、非拘束名簿式となってから最多となる12名の組織内候補を擁立し、組織を挙げての闘いを進めた結果、8人の当選となった。12人候補者名での得票数は約211万票で、2007年に獲得した過去最多の約182万票から28万票を超える増となった。この結果をすべての働く者のための政策実現に向けた、力の発揮につなげていく。

岩手においては「きどぐち英司」氏を推薦し選挙区選挙と比例代表選挙を連動した取り組みや支援・支援拡大を進めてきました。出馬を表明してから50日と短い期間での闘いではありましたが、県民の心が一つになったことにより見事当選をを果たすことが出来ました。

これからは我々が掲げる政策実現に向けて連携の強化を図り「労働者が安心して働ける地域を創る」ための議員として応援していきましょう!!(^^)!

岩手選挙区結果

❁ きどぐち英司 52 無・新
328,555票

田中真一 52 自・新
252,767票

石川みき子 51 幸・新
34,593票

投票率 57.78%
選挙当日有権者数
1,092,042人

!第24回参議院委議員選挙!
各単組の取組みに感謝申し上げます。
ありがとうございます。

連合青森三八地協・連合岩手県北地協 宮古地協交流会を開催！

去る7月17日～18日かけて青森県三戸郡南部町「福地体育センター」でスポーツ交流をはじめとして、名川チェリリン村でキャンプ&バーベキューにて交流をした。この交流会は今年で4年目となり三八地協が幹事で三八地協の青年委員会が企画立案し今回の交流が実現した。

両組織合わせ27名の参加者行われ、スポーツ交流ではキンボールとソフトバレーの2種目を実施し汗を流しながら混合チームでチームワークの良さをアピールしていた。

その後場所を移りチェリリン村にあるケビンハウスへ車で25分ぐらいの移動。

青年委員会の皆さんがバーベキューの準備をしている間に着替えやシャワーを浴び夕食の場所へいろいろな食材を堪能しアルコールも入り会話が弾みいろいろな単組の話も聞けた。

あっと! 忘れてました!!

夕食前にキャンプ場にあるセンターに集合し参加者の自己紹介など行い、単組事情に関するアンケートをもとに意見交換、働き方や休日は取れているか、サービス残業はしていないかなど職場における問題点などを意見交換、お互いの問題や課題等を共有した。

この記事では掲載できない職場の話も (・_・;)

これからはワーク・ライフ・バランスが大事だよ! !(^^)!

Action!

これがキンボール、1チーム4名の3チームで競う、落とさないように! 戦術が大切! 女性には優しく!

ソフトバレー! 私でも出来るわよ! アタック! 痛くないから

お待ちかねのBBQタイム! どんどん食べて、どんどん飲んで親睦を深めましょう!



事前アンケートもとに、どのような課題や問題点があるかを意見交換! これからはワーク・ライフ・バランスが大事だよね! (^^)/



翌朝、天気も良く、集合写真を撮りました。! 来年また会いましょう



(続)熊本県を中心とする九州地震！ 連合ボランティア活動報告!(^^)!



6月4日は第5陣を見送ってから第6陣の受け入れ態勢の確認!

6月5日は第6陣の受け入れ準備!
しばし時間があり、熊本市内へ別のボランティア活動へ!(^^)!

熊本市内東区V・C! 宗教団体の駐車場を借りての対応
東区V・Cの状況調査へ!



↓ 加藤 清正公の銅像が! 熊本での貢献度が伺われる!



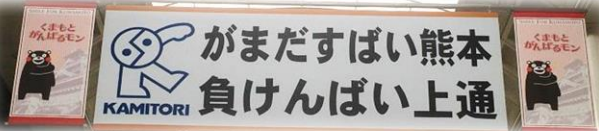
熊本城石垣が悲惨にも崩れている。(;'▽')
崩れた石には番号が記入してあるよ!



熊本市内の有名なホテルキャッスル、外壁に亀裂が至る所に(´Д`) 骨組みなどは問題がないために存続するとのこと!



熊本市内は倒壊件数は少ないにしても、至る所壁に亀裂が入っている家屋が多くみられた。
アーケード街で復興願ってのメッセージカードへ思いを書き込み(^^)/
恩返しと・がまだす熊本!
バッジ貰いました。(^^)v



いよいよ16時30分、山鹿地区B・Cで第6陣の受け入れ!
博多駅から山鹿地区B・Cへ約2時間かけてバスに揺られて到着
44名のボランティア活動を志願してきた方々!
緊張した顔つきでバスを降りてすぐに証拠写真撮影(^^)!

食堂へ移動し受け入れ式!
1班4名の11班編成で席に座る。
スタッフの紹介を済ませ、ボランティア活動に必要なものを説明! 連合災害救援帽子とネームプレート・ワッペン・スタッフベストを確認。
班長さんも確認! 明日からのボランティア活動頑張りましょう!(^^)!



現地活動スケジュール (VC対応)
第2～6日目 (月)～(金)

04:30 起床/出発準備/朝食
07:30 宿舎出発(大型バス)
09:00 現地到着/VCより事前説明
12:00 昼食休憩(現地状況により適宜)
13:00 午後の活動
15:30 活動終了/活動報告・機材返却等7時投準備
16:30 現地出発(大型バス)
17:30 宿舎到着
18:00 夕食
18:30 入浴(~22:00)
19:00 班長会議
22:00 消灯

おはようございまあ～す！6月6日が始まりました。!(^^)!
今日も暑いぞお～(;´Д`) 東区V・Cも益城V・Cともにバスで約1時間前後走ることから、朝7時20分には山鹿地区B・Cを出発！早めの受付へ向かう。

1班～4班までは益城V・Cへ、5班～11班は東区V・Cへ分かれてそれぞれバス移動！



私は益城V・Cへの活動へ参加！
受付には長蛇の列、初めてと継続で別れて受付をするも、連合は継続扱いで受付をする。これも連合熊本事務局長の段取りのおかげです。
依頼主受付ファイルを受取、機材チェックを済ませ、いざ活動へ、連合専用車4台に機材と班員を乗せて出発！



倒壊した住宅や電柱が傾いたまま
このような風景が続く益城町



依頼主の年老いたご夫婦はブルーシートで作った仮設テントで生活をしていました。(;-;)



大ハンマーを振りかざしブロック塀の解体をひたすらに！倒壊した住宅の解体と片づけ方をする。声を掛け合い瓦礫を移動！
※益城町はどこを見ても重機の姿が見えます(;´Д`)!!



益城町は今回の地震にり住宅被害が1万7千件に上り、被害が大きかった町でもある。

木造で古く瓦を乗せている住宅が軒並み倒壊しているのが特徴的、比較的新しい住宅は形はあるものの傾いていたり、基礎が壊れていたり、状況は深刻であった。また、湿度は80%近くあり天気が良ければ30度越えと暑い日が続いた。この時点では全くとってよいほど手つかずの状況に見受けられた。



夕食後意見交換会の始まり、各産別からの差し入れがあり、飲みながら会話が弾んでましたよ。

完結編は次号へ！

依頼主家族でお見送りをいただきました。「まだテント生活しているのだろうか？」

作業を終え機材などを益城VCへ返却、汗だくだく(;´Д`)

山鹿地区B・Cへ戻る途中ではB・Cの近くのスーパーで今晚の意見交換の場に必要なたまみなどを買い込み帰途に就く！夕食は18時からバイキング！19時から班長会議。

明日え向けての反省会！